

# 図画工作科学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校

教諭 〇〇 〇〇

- 1 日時・場所 平成21年10月〇日（〇） 教室
- 2 学年・学級 第4学年〇組 （32名）
- 3 題材名 よくみて さがそう！！ アートカード –B鑑賞（1）–

## 4 題材について

- 本題材は、アートカードを使って「造形要素に着目する」ことをねらった題材である。アートカードとは、美術作品を小さくコピーしラミネートした教材である。アートカードの使用は、手に取って見ることができることから、「身近にある作品などからよさや面白さを感じ取るようにする」という中学年の鑑賞の目標にせまるために効果的な方法である。このアートカードを使用して、感じたことやイメージしたことを自分の言葉で表現し、友だちと自分の感じ方の違いやよさなどについて、コミュニケーションを通して交流することができる鑑賞活動を行いたいと考える。取り上げるアートカードは、身近な美術作品という観点で選び出した50点であり、広島県立美術館で本年度開発されたアートカード32点、地域の他の美術館の作品、児童作品、9月に鑑賞した五味太朗の絵本の絵をポストカード大の大きさにしたものである。
- 本学級の児童は、楽しんで表現活動に取り組むことができる。製作途中も、作品完成後も、クラスの友だちの作品や、自分の作品に関心を持ち、相互鑑賞することを楽しんでいる。7月に行った題材「どんな題名かな？」では、初めて独立した鑑賞の時間を設定した。その題材では、友だちの絵を見ながら、題名を当てる鑑賞活動を行った。その際、児童は、友だちの作品を見ることをとても楽しみ、題名当てを意欲的に行った。「人によって見方が違い、題名の当て合いをすることが面白かった。」「自分の（作品の）ことが言えたのでとてもうれしい。」「予想とは違った題がいっぱいあったので、考えがみんな違うなと思った。」など、発表することの喜びや、自分の予想が合っていたり、外れていたりに対する感想が多かった。また、児童の題名当ての発表は、形・色・線などから想像を膨らませて題名を考えており、児童が作品を見る観点は、少しずつ造形要素に着目することができるようになってきている。
- 指導に当たっては、さらに造形要素（形・色・線など）に着目し鑑賞できるよう、アートカードゲームの手法を用い、小さいカードを手元でしっかり見る鑑賞活動をすることとした。グループでのゲーム活動により、作品を楽しく見ることができると考える。また、「にぎやか」「あたたかい」などテーマをグループに1つ提示して、それに合うカードを一人ひとりが一枚選ぶという活動によって、児童は必然的に造形要素（形・色・線など）に着目すると思われる。

この題材で、造形要素に着目して自分なりの根拠があるイメージを持たせ、友だちとコミュニケーションを通して楽しみながら行う鑑賞活動を展開したい。

## 5 題材の目標

- アートカードを用いた話し合いを通して、造形要素に着目しながら自分の感じ方で作品を見る。

## 6 題材の評価規準

観 点	題材の評価規準
ア 造形への関心・意欲・態度	話したり、聞いたりして、造形要素に着目しながら関心を持って作品を見ようとする。
イ 鑑賞の能力	美術作品のよさや面白さなどについて、自分の思いを話したり、友だちの思いを聞いたりして、造形要素に着目しながら、自分なりの考えを持つことができる。

## 7 準備物

- (指導者) アートカード (50 枚 8 グループ分) ワークシート 掲示用台紙  
 (児 童) 筆記用具

## 8 本時の展開

学習活動	教師の働きかけ及び留意点 *努力を要すると判断される児童への支援	評価規準・評価方法
1 本時の学習内容を確認し、学習の見通しをもつ。	○ カード合わせゲームをすることで、アートカードを使った鑑賞活動への意欲が持てるようにする。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           よくみて さがそう!! アートカード            ☆形・色・線などをよく見て、自分の感じ方でカードを選ぼう。         </div> ○ 題材名や本時のめあてを知る。	○ 本時のねらいを示す。	
2 グループごとにそれぞれテーマに従って、カードを選ぶ。	○ グループで話し合いながら活動する。 ○ 形・色・線などに着目し、根拠を明確にしながら選ぶことができるようなテーマをグループ毎に教師が設定する。 ・にぎやか ・あたたかい	ア イ ※児童の観察 (表情・反応・つぶやき・取り組む態度)

<p>3 交流する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ アートカードに番号を付けておく。</li> <li>* カードを選ぶことができない児童には、 テーマからどんな感じがするかなど、造形要素に着目できるよう言葉をかける。</li> <li>* ワークシートに理由を書くことを困っている児童には、カードを選んだ理由を造形要素を手がかりに一緒に考える。</li> <li>○ グループ毎に選んだカードを、根拠をはっきりさせて説明しながら紹介し、意見を聞く。</li> </ul>	<p>※ワークシート</p>
<p>4 今日の学習のふり返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習全体の感想をワークシートに記入後、発表する。</li> </ul>	

# よくみて さがそう!! アートカード

名前 \_\_\_\_\_

--

アートカードの番号 (            )

この絵を選んだ理由は、


学習のふりかえり

今日の学習で感じたこと、思ったことは


\* 学習のふり返し ◎ ○ △

○形・色・線などから、理由を考えながら自分の考えで見ることができましたか? (        )

○友だちの考えや思いを相手の顔を見て、しっかり聞くことができましたか? (        )

○自分の考えや思いを、発表することができましたか? (        )